



地域一番の歯科医院を目指しています。

66号

山本歯科医院通信～「おだいじに」～

この「おだいじに」では最新の歯科の話題や、皆さんが普段疑問を持たれている事柄等についての情報を提供したいと思っております。こんなこと聞いてみたい、あれってどうなんだろう？そんなことがあればどんどんリクエストしてください。

2014年3月号



歯周病の原因を調べてみよう



歯周病は、放っておくと「歯」を失ってしまう怖い病気です。

直接的な原因は**歯垢(プラーク)の中の細菌とカビ(!)**の仕業です。

だったら、あなたのお口の中に歯周病菌がいるかどうか(多いか少ないか)をチェックできれば、今後の治療への対策も立てやすくなります。

山本歯科医院は細菌の巣となる歯垢や歯石の除去だけでなく、歯周病の原因細菌の種類や量も調べてみることを勧めています。

この2種類の検査はともに歯垢を取って検査するだけです、痛みはありません。

右の上の写真は「バナペリオ」という検査です。歯周病の主たる原因菌の3種類の存在を検査して歯周病になるリスクを調べていきます。

この3種の菌が多く存在すれば、歯周病が重度になるリスクは非常に高くなります。



右の下の写真は実際に歯垢を採取して「顕微鏡検査」で細菌を見ているところです。細菌の形状、量、種類、動きなどで歯周病菌の有無(量)を判断します。

細菌が見られた患者さんには積極的な歯周病治療とともに、飲み薬などを使った治療を併用していきます。

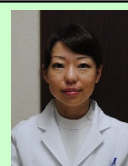
治療後、定期検診時にも細菌検査をすると、治療の効果判定、再発の有無をチェックすることもできます。



この検査一式で2500円(税別)です。

さらに詳しい細菌検査や、虫歯菌に対する検査(有料・小児も可)もできます。ご相談ください。

今回の裏面の担当はと水谷幸恵(左)と井上香里(右)です。彼女たちスタッフも皆頑張っています。



山本歯科医院 tel 0587-33-0570 fax 0587-33-0571

<http://yamamoto-dc.racoo.co.jp/>

フッ素配合歯みがき粉について

フッ素が薬用成分として配合されているハミガキを使い、そのさまざまな効果によってむし歯を予防しましょう。フッ素配合ハミガキを使った場合のむし歯予防率は、約2年間の使用で20～30%と言われています。

主な働きは以下に。。

- ① **酸産生抑制**: 歯磨きで落としきれなかったプラーク(歯垢)が作るむし歯の原因菌の働きを弱め、プラークが作る酸の産生を抑えてくれます。
- ② **再石灰化の促進**: 歯から溶け出したカルシウムやリンの再沈着(再石灰化)を促進させます。
- ③ **歯質強化**: 歯の表面を酸に溶けにくい性質に改良します。乳歯や生えたての歯は軟らかいので、フッ素配合ハミガキを使い、歯質強化につとめましょう。

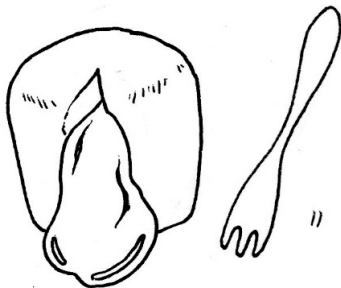
フッ素の安全性については、これまでも多くの実験によって確認されていますが、ハミガキは食品ではないので飲み込まないようにしましょう。子供の場合はひとりで口すすぎができるようになってから使いましょう

水谷

フオンダンショコラ

材料 (小さめコップ6個分)

★ ダークチョコレート	110g
★ 牛乳	大さじ1
★ バター	50g
砂糖	40g
卵	2個
薄力粉	大さじ6



あったかとりー♡
ボウルひとつで
かんたんにできますよ

つくりかた

1. ★の材料を耐熱のボウルに入れて、レンジ700wで1分程かけて溶かす。
2. オーブンを200度に温める。
3. 1に砂糖を加えてよく混ぜる。続いて溶いた卵を入れて混ぜる。薄力粉もふるい入れ、泡立て器で粉っぽさがなくなるまで混ぜる。
4. 容器に流し入れ、10分程焼く。
表面が乾いて焼き色がつけばできあがり♡

井上